



写真④熊谷市郊外大麻生・広瀬地区の用水路

私たちが子供のころの用水路の護岸は石組みであったり、小さな堤のままで水草もあり川岸、川中も自然豊かであった。しかし、今は、コンクリートで護岸工事がなされ、小さな支流はU字溝で整備され、川幅も狭くなった。残念ながら水浴びや魚釣りなど古き良き時代の名残はなくなってしまった。(写真④)水の管理

は効率的になされても、水生植物や魚は生息できなくなった。また、色鮮やかなカワセミなどは見かけることもなくなってしまった。

六堰用水は、工業用水には利用されず農業用水である。整備された用水路は、田植えの時期には十分な水量が流されるが、ふつうは少量の水が流され、必要に応じて管理されている。しかし、用水を必要とする水田耕作は減反政策や高齢化により耕作面積は減少、耕作放棄地となるところも見受けられる。皮肉なことに用水が整備されたのに米作農業は衰退していくように思われる。今後、用水を利用した米作農業の将来をどうするか検討が必要である。

一方、コンクリートやU字溝で固められた用水路は、異常気象による集中豪雨などに十分な排水対応ができるのだろうか、内水氾濫のリスクも増すのではないか。また、防御フェンスのない用水路も多く、転落死亡事故も起こっており課題は多い。

2021年度 アジア研究センター活動報告 2021年10月～2022年3月

※講演者・出張者等の肩書は当該活動当時

シンポジウム

●アジア研究センター主催

日時：2021年11月13日(土)

テーマ：「アジアのグローバル経済とビジネス
～アフター・コロナのビジネス環境～」

第一部 講演

講演者1：本橋 弘治氏

(味の素デジタルビジネスパートナー株式会社代表取締役社長)

講演者2：石原 伸志(客員研究員 本学経済学部非常勤講師)

第二部 パネルディスカッション

パネリスト1：魚住 和宏

(客員研究員 本学経済学部非常勤講師)

パネリスト2：山本 崇雄(所員 本学経済学部教授)

●アジア研究センター・駐横浜大韓民国総領事館共催

日時：2021年11月20日(土)

テーマ：「ニューノーマル時代の都市ビジョン」

第一部「都市政策」

講演者1：出口 敦氏

(東京大学大学院新領域創成科学研究科研究科長 教授)

(日本都市計画学会 会長)

講演者2：KIM Hyun-soo氏

(檀國大専攻都市計画・不動産学部 教授)

(大韓国土都市計画学会 会長)

第二部「生活圏」

講演者3：饗庭 伸氏

(東京都立大学都市環境科学研究科都市政策科学域 教授)

講演者4：KIM Inhee氏(ソウル研究院都市空間研究室 室長)

講演者5：宋 俊煥氏(山口大学大学院 創成科学研究科 准教授)

共同研究グループ主催による公開研究会

●研究グループ：「アジアの政治発展」

日時：2022年3月9日(水)

テーマ：「変化する地域秩序と「民主主義国」日本の課題」

報告者：大川 千寿(所員 本学法学部教授)

後田多 敦(所員 本学国際日本学部教授)

共同研究グループ主催による公開講演会

●研究グループ：「アジアの社会遺産と地域再生手法」

日時：2022年3月2日(水)

テーマ：「メトロマニラにおける参加型社会住宅

People's Plan：参加の価値の再考」

講演者：白石 レイ氏

(山口大学大学院創成科学研究科 准教授)

2021年度 アジア研究センター活動報告 2021年10月～2022年3月

※講演者・出張者等の肩書は当該活動当時

共同研究グループによる出張

●研究グループ：「アジアの国際ビジネス環境」
 《国内》
 出張者：田中 則仁（所員 本学経営学部教授）
 出張先：九州産業大学（福岡県）
 日程：2021年10月15日（金）～10月16日（土）
 目的：アジア研究センター主催シンポジウムの事前準備と共同研究打合せ

出張者：田中 則仁（所員 本学経営学部教授）
 出張先：宮崎大学（宮崎県）
 日程：2022年2月27日（日）～3月1日（火）
 目的：宮崎大学での産学連携事業の研究調査

●研究グループ：「アジア圏における文化の生成・受容・変容」
 《国内》
 出張者：松本 和也（所員 本学国際日本学部教授）
 出張先：北アルプス国際芸術祭 2020-2021（長野県）
 日程：2021年10月6日（水）、11月8日（月）
 目的：近代文化関連資料の閲覧・調査

出張者：阿部 克彦（研究分担者 本学経営学部准教授）
 出張先：法隆寺、奈良国立博物館、京都国立博物館、他（京都府、奈良県）
 日程：2021年11月6日（土）～11月10日（水）
 目的：渡来染織資料の調査（博物館／美術館特別展の観覧・調査および資料収集）

出張者：松本 和也（所員 本学国際日本学部教授）
 出張先：大阪中之島美術館、国立国際美術館、京都国立近代美術館（大阪府、京都府）
 日程：2022年2月16日（水）～2月17日（木）
 目的：近代文化関連資料の閲覧・調査

出張者：呉 春美（所員 本学経済学部特任教授）
 出張先：京都文化博物館別館、みずほ銀行京都中央支店、南天苑、大阪中之島美術館、大阪市中央公会堂、他（京都府、大阪府）
 日程：2022年2月17日（木）～2月19日（土）
 目的：辰野金吾建造物における調査

出張者：呉 春美（所員 本学経済学部特任教授）
 出張先：北海道大学図書館、日本銀行旧小樽支店、ウポポイ（民族共生象徴空間）、国立アイヌ民族博物館（北海道）
 日程：2022年2月28日（月）～3月3日（木）
 目的：札幌農学校における明治教育に関する資料調査、辰野金吾の建築美術における視察

出張者：松本 和也（所員 本学国際日本学部教授）
 出張先：長野県立美術館、下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館（長野県）
 日程：2022年3月15日（火）～3月16日（水）
 目的：近代文化関連資料の閲覧・調査

出張者：阿部 克彦（研究分担者 本学経営学部准教授）
 出張先：大阪中之島美術館、法隆寺・古裂ギャラリー（おおたに、野村美術館、京都市京セラ美術館、他（大阪府、奈良県、京都府）
 日程：2022年3月21日（月）～3月25日（金）
 目的：渡来染織資料の調査（博物館／美術館特別展の観覧・ギャラリー所蔵資料調査および資料収集）

●研究グループ：「アジア地域の災害軽減化と防災・減災ネットワーク構築に関する研究」

《国内》
 出張者：趙 衍剛（所員 本学工学部教授）
 荻本 孝久（所員 本学工学部教授）
 佐藤 孝治（客員研究員 本学名誉教授）
 落合 努（研究分担者 本学工学部特別助手）
 出張先：三重県、和歌山県
 日程：2021年12月2日（木）～12月5日（日）
 目的：津波災害危険地域の対策状況の現況調査

出張者：趙 衍剛（所員 本学工学部教授）
 荻本 孝久（所員 本学工学部教授）
 佐藤 孝治（客員研究員 本学名誉教授）
 落合 努（研究分担者 本学工学部特別助手）
 出張先：三陸沿岸地域（宮城県、岩手県）
 日程：2022年3月16日（水）～3月19日（土）
 目的：津波災害被災地域の復興・対策状況の現況調査